

那覇国際高等学校

学校だより 第15号



県高校新人大会 活躍！



男子卓球部
団体準優勝！



女子空手部 総合2位！



女子ハンド部
& 応援団 3位！



女子なぎなた部
団体3位！

おめでとう！

カケハシ事業で米国へ！



対日理解促進交流プログラム「カケハシ・プロジェクト(米国)」の事業で、本県から本校と名護高校が選ばれ、本校から9名(1年生2名、2年生7名)の生徒が10月下旬に8日間、アメリカのボストンへ派遣されました。生徒たちにとって、企業や学校訪問、州議事堂視察、沖縄の文化・自然・学校紹介等を通して、貴重な体験となりました。

EU職員が出前授業！



出前授業に熱心に耳を傾ける国際科の生徒

欧州連合(EU)とその加盟国の大使館員から直接話を聞くプロジェクト「EUがあなたの学校へやってくる」の事業で、11月9日、フィンランド大使館に勤めるプロンタカネン氏が来校し、国際科の生徒を対象にEUやEUと日本との関係等について講話をして頂きました。

豊橋南高校との交流会



愛知県立豊橋南高校教育コースの2年生が沖縄での修学旅行の一環として11月6日に本校を訪れ、2年9組の生徒と交流会を持ちました。学校紹介やワークショップ等が活発に行われ貴重な交流会となりました。

今後の行事予定

- 11月
 - 16日(木) 芸術鑑賞(3~6校時)
 - 17日(金) ベトナム高校生来校
 - 18日(土) 全統プレ共通テスト(3年希望者)
 - 21日(火) 期末考査1日目
 - 22日(水) 期末考査2日目
 - 23日(木) 勤労感謝の日(公休日)
 - 24日(金) 期末考査3日目
- 12月
 - 2日(土) 数学検定(希望者)
 - 5日(火) 小論文模試事後学習(1・2年生)
 - 7日(木) 部・同好会活動年末大清掃期間(~12月22日)
 - 8日(金) 文系フィールド・ワーク(1年生)
 - 9日(土) 第3回GTEC検定(希望者)
 - 12日(火) 進路講演会(2年生)

高文祭各種 入賞！



県総合文化祭
美術部門優良賞！
九州大会派遣！
細川心優(2年1組)



県総合文化祭
写真部門
審査員特別賞！
高木一乃(3年3組)



県総合文化祭 文芸部門
(九州大会派遣)
渡久地 柚那(2年1組)

県総合文化祭
かるた部門
本校Aチーム優勝！
(九州大会派遣)



県総合文化祭
書道部門
高書研顧問賞！
添石祐里(2年6組)

タイムス コンクール 最優秀賞！

【作文(創作文)】
長崎 帆華(2年3組)

【書道部門】
安里 莉珠葉(1年8組)

県駅伝男子 6位！



11月2日、「第71回沖縄県高校駅伝競走大会」が実施され、本校男子チームが、やんばる路42.195kmを元気に駆け抜け、6位と健闘しました。

軽音楽 ガクアル特別賞！

11月上旬に開催された軽音楽「第6回ガクアルフェスタ」にて2年バンド「farfalla」と1年バンド「Too Bad Day But」が出演し、「ガクアル特別賞！」を受賞しました。



名言・名句

Knowing is not enough;
we must apply.
Willing is not enough;
we must do.

知ることだけでは充分ではない、
それを使わないといけない。
やる気だけでは充分ではない、
実行しないといけない。

【解説】

これはドイツを代表する文豪で、小説「若きウェルテルの悩み」や、詩劇「ファウスト」など数々の作品を残したゲーテの言葉である。日本では森鷗外や島崎藤村、尾崎紅葉らがゲーテ作品の読者であり、影響を受けたとされています。



合格体験記 11 (九州大学 法学部GVプログラム 総合型選抜)

(1)この大学を選んだ理由

私は将来弁護士になることが目標なので、高校入学時から法学部に進学したいと考えていました。姉が福岡県の大学に進学したので、私も福岡県に行きたいと考え、自分より少しレベルの高かった九州大学を志望することに決めました。もともと英語が好きで、英語で仕事をするに憧れを持っていたので、総合型選抜に合格することで入ることができるGVプログラムは、私にとってとても魅力的なコースでした。

(2)高校在学中の勉強方法について

私が高校在学中に1番意識したことは、全ての授業に集中して取り組むこと、提出物を必ず提出することです。塾には通わず、自習スペースを利用していました。周りの友達の中には、塾で出される課題に追われ、学校の課題を提出できていない人もおり、結果的に成績が下がってしまった、ということを知りました。受験しようと思っていた入試が、総合型選抜であったこともあり、成績は維持したかったので、学校の授業・課題は私の中でとても大切なものでした。授業・課題に集中して取り組むためにも、自習スペースを活用するのはとてもおすすめです。学校の課題は、最も効率的な復習の方法だと、私は考えています。誤答レポートなどは、中途半端にこなすより、丁寧に取り組む方が自分のためになると思います。勉強で1番大切なのは集中力だと思うので、睡眠時間は削らずしっかりと眠って、授業中はちゃんと集中できるようにすることをおすすめします。

(3)後輩へのアドバイス

志望校は、早めに決めた方がいいと思います。私は高1の夏に決定しました。3年の後半になってくると、志望校と自分の成績とのギャップに悩み、志望校を変更しようかどうか迷う人が増えてきます。そこでまた一から大学を調べ直すのは、時間がかからないし、何より第1志望を諦めてしまうのはとても残念です。私は早めに志望校を決定することで、最後まで貫こうという覚悟ができたと感じています。模試の結果は全てC判定でしたが、めげずに頑張ることで、第1志望合格を掴み取る事ができました。頑張ってください！

本校23期生(令和5年3月卒業) 女性

